

平成 25 年度新農薬実用化試験で注目された病虫害防除薬剤

一般社団法人日本植物防疫協会 調査企画部 はやし なおと ぬまた きょうた 林 直人・沼田 京太

はじめに

平成 25 年度の新農薬実用化試験については、10 月 17 日の茶試験成績検討会を皮切りに 12 月 18 日の家庭園芸成績検討会まで、稲・野菜関係地域成績検討会、果樹等試験成績検討会、生物農薬試験検討会等順次開催され、依頼された薬剤の各種病虫害に対する効果や薬害、使用方法の検討が行われた。

ここでは、平成 25 年度に依頼された試験の中で、注目された薬剤ならびにその傾向について紹介する。

I 新農薬実用化試験の動向

〔殺菌剤〕

本年度依頼された試験薬剤は 249 剤であった（生物農薬を含む）。これら薬剤についてそれぞれ複数の作物、病害に対して延べ 2,404 件の試験が実施された。成分が新規化合物単剤もしくは新規化合物同士の混合剤である製剤は 18 剤（7.2%）、新規化合物と既知化合物の混合剤は 11 剤（4.4%）であった（図-1）。

試験分野別に見ると、稲・麦関係では、昨年に比べ試験数は増加した。水稻の病害別では例年、依頼の多いもち病が最も多く、紋枯病、もみ枯細菌病の試験も多かった。昨年依頼が多かった内穎褐変病やごま葉枯れ病菌による穂枯症の試験は減少した。麦関係では赤かび病、雪腐病の試験が多く赤さび病の試験が減少した。本年度初めて依頼された新規化合物を含む製剤は 6 剤で、このうち 3 剤は稲の育苗箱施用剤、2 剤は湛水散布の粒剤、1 剤は麦病害への散布剤であった。稲病害の試験では、抵抗性誘導剤の試験件数が 4 割を占めた。

野菜関係についても、昨年に比べ試験数は増加した。今年度初めて依頼された新規化合物はないが、病害別では昨年多かったブロッコリー、キャベツの菌核病、キュウリの灰色かび病、トマトうどんこ病の試験が今年度も多かった。

果樹関係は落葉果樹、寒冷地果樹の試験が昨年より増

加し、常緑果樹は減少した。初めて依頼された新規化合物は落葉果樹では 2 剤、寒冷地果樹では 3 剤、常緑果樹では 2 剤であった。病害別では落葉果樹で、なし赤星病、黒星病、黒斑病、輪紋病、うどんこ病等のなしの主要病害が多く、昨年、依頼の多かったぶどうべと病、晩腐病の試験は少なかった。常緑果樹ではかんきつかいよう病、そうか病の試験が多かった。寒冷地果樹では、りんご斑点落葉病、褐斑病、うどんこ病の試験が多かった。野菜、果樹関係ではここ数年、依頼が増加しているコハク酸脱水素酵素阻害剤（SDHI）の試験が多く、混合剤を含め野菜、果樹病害の試験件数の 3 割がこのグループの薬剤であった。

茶の分野では試験薬剤 7 剤で試験数は昨年に比較し増加した。病害別では炭疽病の試験が最も多かった。

芝草の分野では試験数は昨年に比較し増加した。

生物農薬は試験薬剤 10 剤、試験数は 93 件で昨年に比較し増加したが、稲病害の試験はなく野菜の細菌病が対象の試験が多かった。

〔殺虫剤〕

本年度依頼された薬剤数は 260 剤で、それぞれ複数の作物・害虫に対して延べ 3,493 件の試験が実施された。新規成分の単剤は 26 剤、新規成分と既知成分の混合剤は 15 剤であった（図-2）。

試験分野別に見ると、稲・麦関係は、新剤の登場もあり昨年と比べかなり増加した。ここ数年の傾向と同様にチョウ目害虫の比率が高かったが、ウンカ類の試験も多

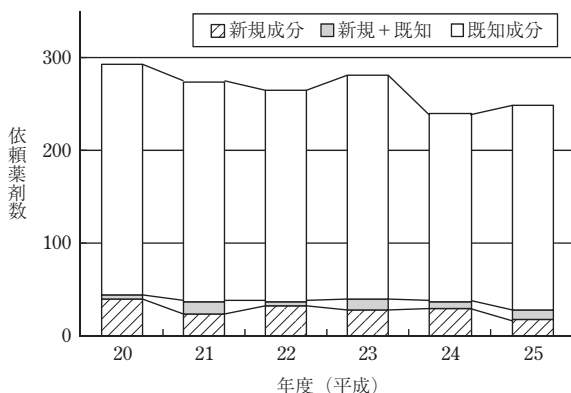


図-1 殺菌剤効果試験依頼薬剤数の推移

The Remarked Pesticides for the Efficacy Study in Japan (2013).
By Naoto HAYASHI and Kyota NUMATA

（キーワード：殺虫剤，殺菌剤，JPPA，新農薬実用化試験，平成 25 年度）

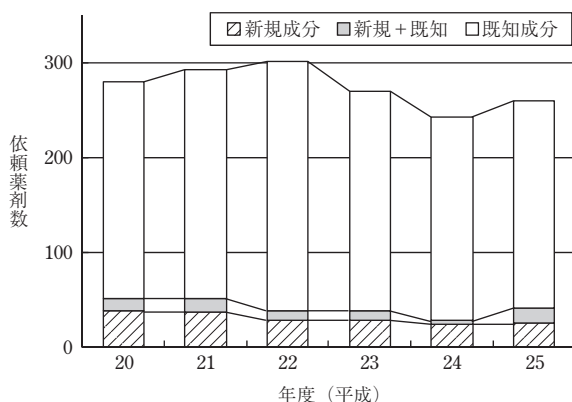


図-2 殺虫剤効果試験依頼薬剤数の推移

かった。処理方法の種類としてはやはり箱粒剤の比率が高かったが、散布剤の試験も例年よりは多めであった。

野菜関係は今年から試験を開始した新規化合物単剤が3剤登場し活況であった。また、既登録成分の新製剤・新使用法などの開発が活発であり、多様な作物・害虫への試験が行われた。また既登録剤の二次的な作物・害虫への展開も多かった。全体としては茎葉散布剤が主体であるが、種子処理を含め播種・定植時の試験も依頼が多かった。

果樹は常緑果樹がやや少なめであったが、落葉果樹・寒冷地果樹は平年並みであった。落葉果樹分野は本年度からの新規化合物は1剤あり、またここ数年の新剤が各種害虫に展開している。樹幹害虫の試験も昨年に引き続き多かった。寒冷地果樹分野も新規化合物が1剤あり、また近年話題のヒメボクトウの試験が多数検討された。常緑果樹分野は近年最も少ない依頼数であったが、新規化合物も1剤あり、今後に期待される。

茶分野では新規剤も3剤あり昨年度より依頼件数は増加した。猛威をふるっているミカントゲコナジラムの試験が相変わらず多かった。

芝分野では、新剤がなくほとんどが昨年からの継続課題であり依頼件数が少なかった。

家庭園芸分野は年次変動が大きいが今年度は依頼数が非常に多かった。

生物農薬分野では、新規の生物種の登場もなくこれまでで最も少ない依頼数であった。

II 注目される新規化合物を含む薬剤および新規生物製剤

〔殺菌剤〕

平成25年度に試験された試験受託時に未登録の新規化合物を含む薬剤（生物農薬を含む）は27剤で、単剤

表-1 平成25年度に初めて依頼のあった新規化合物（病害防除）

薬剤コード・成分	依頼作物・病害	備考
SYJ-264 乳剤 新規化合物 10%	小麦：赤かび病	
NC-239 箱粒剤 新規化合物 2%	稲：もみ枯細菌病	育苗箱施用剤
MIM-1303 粒剤 新規化合物 9.0% 既知化合物 4.0%	稲：いもち病、もみ枯細菌病	育苗箱施用剤
MIM-1304 粒剤 新規化合物 4.0% 既知化合物 6% 既知化合物 0.75%	稲：いもち病、もみ枯細菌病	育苗箱施用剤
MIM-1305 粒剤 新規化合物 3.0% 既知化合物（殺虫剤）2.3%	稲：いもち病	湛水散布
MIM-1308 粒剤 新規化合物 3% 既知化合物 1.5% 既知化合物 1.67%	稲：いもち病	湛水散布

表-2 平成25年度に初めて依頼のあった新規化合物（害虫防除）

薬剤コード・成分	作物・病虫害	備考
NA-89 乳剤・フロアブル 新規化合物 20%	野菜類・果樹類・茶：ハダニ類	
NC-515 乳剤 新規化合物 10%	野菜類・きく・茶：各種害虫	
MIE-1209 フロアブル 新規成分 5%	野菜類・茶：チョウ目害虫・キスジノミハムシ	

は19剤、混合剤は8剤であった。このうち、本年度初めて依頼された成分6剤であった（表-1）。

このうちSYJ-264乳剤（シンジェンタジャパン）は、小麦赤かび病に試験された。NC-239箱粒剤（日産化学工業）は箱粒剤として稲、もみ枯細菌病に試験された。MIM-1303粒剤、1304粒剤（三井化学アグロ）は箱粒剤として稲いもち病、もみ枯細菌病に、MIM-1305粒剤、1308粒剤（三井化学アグロ）は、湛水散布で稲いもち病に試験された。

生物農薬では、新規製剤はなかった。

〔殺虫剤〕

平成25年度に試験された、依頼申請時に未登録の新規物を含む薬剤は41剤で、単剤は26剤、混合剤は15剤であった。これらのうち本年度初めて依頼のあった成分は3剤であった（表-2、3）。

本年度初めて依頼のあった薬剤のうち、NA-89乳剤・

表-3 最近名称変更のあった主な薬剤

旧薬剤名	変更後名称	成分名・量
(殺菌剤)		
AF-0201 フロアブル 15	トライフロアブル	テブフロキン 15%
AF-0201 粉剤 DL10	トライ粉剤 DL	テブフロキン 1.0%
NC-234 フロアブル	パルサーフロアブル	チフルザミド 21.1%
NC-233 フロアブル 20	ネクスターフロアブル	イソピラザム 18.7%
NF-171 フロアブル 5	ピシロックフロアブル	新規化合物 5%
NF-171 フロアブル 10	ナエファインフロアブル	新規化合物 10%
NF-171 粉剤 0.7	ナエファイン粉剤	新規化合物 0.7%
SYJ-234SC	セレスト FS	フルジオキシニル 100 g/l
(殺虫剤)		
KUI-1001 顆粒水和剤	バズ顆粒水和剤	シアントラニリプロール 37.5%
XI-0603 箱粒剤	バディート箱粒剤	シアントラニリプロール 0.75%
NNI-1201 フロアブル	アブロードフロアブル	ブプロフェジン 20%
DAI-1101 10% フロアブル	トランスフォームフロアブル	スルホキサフロル 10%
DKI-1045 粒剤	ブリロッソ粒剤	シアントラニリプロール 0.5%
IKI-7899SC	ナイスイーグル SC	クロルフルアズロン 10%
(殺虫・殺菌剤)		
KUM-1202 豆つぶ 250	ワイルドパンチ豆つぶ	メトミノストロビン 48% エチプロール 24%
BCM-091 粒剤	エバーゴルフォルテ箱粒剤	イソチアニル 2.0% ベンフルフェン 2.0% イミダクロプリド 2.0%
BCM-092 粒剤	エバーゴルワイド箱粒剤	イソチアニル 2.0% ベンフルフェン 2.0% イミダクロプリド 2.0% クロラントラニリプロール 0.75%
S-8905 箱粒剤	サイクルヒット箱粒剤	クロチアニジン 1.5% クロラントラニリプロール 0.75% イソチアニル 2.0% フラメトビル 4.0%
NC-235 顆粒水和剤	ヘッド顆粒水和剤	アミスルプロム 12.5% クロラントラニリプロール 25.0%
BAC-1205 箱粒剤	嵐プリンススピノ箱粒剤 10	オリサストロビン 7.0% スピノサド 0.75% フィプロニル 1.0%

フロアブル（日本曹達）は野菜類・果樹類・茶のハダニ類に対して試験実施された。NC-515 乳剤（日産化学工業）はコナジラミ類・アザミウマ類・チョウ目・ハモグリバエ類・ダニ類等広範な対象に対して試験された。MIE-1209 フロアブル（三井化学アグロ）はチョウ目・キスジノミハムシ・カブラハバチ等に試験された。

III その他注目された事項

当協会では、農薬登録に必要な基本的な防除効果薬害試験を実施しているが、資材によっては普及場面での使用方法や体系防除における位置づけをより明確にする必要がある場合や、防除効果や薬害についても使用方法や

処理時期等によっては集中的に検討する必要があると考えられる農業資材等に対して、特別連絡試験を行っている。

今年度は野菜類の虫害防除で取り組まれた課題を以下に一部を紹介する。

新規ジアミド系殺虫剤の果菜類・キャベツの体系利用に関する特別連絡試験（デュポン株式会社）

デュポンではクロラントラニリプロールに続きシアントラニリプロールの開発を行い、広範な作物に対して散布剤・土壌処理剤として、いずれも安定した防除効果が得られており、現在、登録申請を行っている。

今回果菜類・キャベツについて、これらの薬剤を用いた防除体系を既存の防除体系と比較し、害虫の発生状況と作物の生育・収量等を検討した。トマト 2 場所、ピーマン 1 場所、きゅうり 2 場所、キャベツ 6 場所の全国

11 場所の試験機関が参加し、おおむね既存防除体系と同等またはそれ以上の成果が得られることが確認された。効果の高い新たな系統の薬剤の導入により、効果的な防除と薬剤抵抗性への対策が期待された。

IV 最近名称に変更があった薬剤

多くの薬剤は初めて委託に出されるときにはコード番号などを薬剤名として使用しているが、登録に伴って商品名が命名される。また、商品名がつけられる前に何らかの事情で名称変更されることもあり、過去の試験と比較するとき、戸惑うこともある。そこで、最近名称に変更があった薬剤の一覧表を作成した（表-3）。比較検討時の参考になれば幸甚である。

表-4 平成 25 年度新農業実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤（病害防除：イネ・ムギ）

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
稲	いもち病	BCM-131 粒剤	稲	稲こうじ病	トップジンスタークルフロアブル
稲	いもち病	BCS-122 フロアブル	稲	紋枯病	ノンプラストレバリダ SE
稲	いもち病	ITM-121 箱粒剤	稲	紋枯病	ノンプラスバリダ FL
稲	いもち病	S-8486 箱粒剤	稲	紋枯病	パルサーフロアブル
稲	いもち病	トライフロアブル	稲	紋枯病	ラブバリダダントツ H 粉剤 DL
稲	いもち病	ノンプラストレバリダ SE	稲	穂枯れ (ごま葉枯病菌)	ビルダーフェルテラスタークル箱粒剤
稲	いもち病	ノンプラスバリダ FL	稲	白葉枯病	エバーゴルワイド箱粒剤
稲	いもち病	ラブサイドダントツ H 粉剤 DL	稲	苗立枯病 (ビシウム菌)	NC-238 粉剤
稲	いもち病	ラブバリダダントツ H 粉剤 DL	稲	苗立枯細菌病	ルーチンアドスピノ箱粒剤
稲	いもち病	ルーチンフロアブル			

平成 25 年度は 66 薬剤 421 試験が実施された。薬剤数、試験数ともに昨年に比較し増加した。

表-5 平成 25 年度新農業実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤（病害防除：野菜・花き）

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
ばれいしょ	軟腐病	バリダシン液剤 5	トマト	うどんこ病	AKD-5192 フロアブル
ばれいしょ	疫病	SB-3711 フロアブル	トマト	うどんこ病	OK-5203 フロアブル 2
ばれいしょ	疫病	カンパネラ水和剤	トマト	うどんこ病	プロパティフロアブル
ばれいしょ	疫病	ダイナモ顆粒水和剤	トマト	灰色かび病	シグナム WDG
かんしょ	つる割病	ベンレート水和剤	トマト	葉かび病	KUF-2401 顆粒水和剤
だいず	紫斑病	フジドー L フロアブル	なす	黒枯病	ベルクー トフロアブル
実えんどう	うどんこ病	ガッテン乳剤	なす	うどんこ病	NK-1001 乳剤
あずき	灰色かび病	MIF-1002 フロアブル	なす	菌核病	S-2200 40SC
あずき	さび病	アミスター 20 フロアブル	ピーマン	うどんこ病	フルピカフロアブル
トマト	かいよう病	マイコシールド・水和剤	ピーマン	うどんこ病	プロパティフロアブル

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
きゅうり	褐斑病	カンパネラ水和剤	にら	白絹病	モンカットフロアブル 40
きゅうり	褐斑病	クリーンカップ	にら	白絹病	モンガリット粒剤
きゅうり	菌核病	S-2200 40SC	にんにく	さび病	ダコニール 1000
すいか	褐色腐敗病	ビシロックフロアブル	にんにく	白斑葉枯病	ファンタジスタ顆粒水和剤
すいか	うどんこ病	アフエットフロアブル	にんにく	白斑葉枯病	セイビアーフロアブル 20
すいか	菌核病	トップジン M 水和剤	にんにく	葉枯病	ファンタジスタ顆粒水和剤
かぼちゃ	べと病	ライメイフロアブル	にんにく	葉枯病	ポリオキシシン AL 水溶剤
かぼちゃ	突起果症	Z ボルドー	にんにく	黄斑病	オンリーワンフロアブル
だいこん	白さび病	ビシロックフロアブル	にんにく	黄斑病	ファンタジスタ顆粒水和剤
はくさい	軟腐病	SB-3711 フロアブル	レタス	軟腐病	アグリマイシン-100・水和剤
はくさい	軟腐病	フロンサイド SC	レタス	べと病	DKF-1001OD
はくさい	軟腐病	ムッシュボルドー DF	レタス	べと病	ビシロックフロアブル
はくさい	黒斑病	ネクスターフロアブル	レタス	べと病	NNF-1120 フロアブル
はくさい	ビシウム腐敗病	ランマンフロアブル	レタス	すそ枯病	フロンサイド SC
はくさい	菌核病	ベンレート水和剤	レタス	すそ枯病	ポリオキシシン Z 水和剤
キャベツ	べと病	カンパネラ水和剤	レタス	灰色かび病	NNF-1120 フロアブル
キャベツ	べと病	ライメイフロアブル	にんじん	斑点病	ファンタジスタ顆粒水和剤
キャベツ	株腐病	ポリオキシシン Z 水和剤	しゅんぎく	炭疽病	S-2200 40SC
キャベツ	灰色かび病	ファンタジスタ顆粒水和剤	しゅんぎく	炭疽病	ベンレート水和剤
キャベツ	菌核病	オルフィンフロアブル	しょうが	白星病	サンリット水和剤
ブロッコリー	べと病	エトフィンフロアブル	みょうが	根茎腐敗病	NF-171 顆粒水和剤 20
ブロッコリー	根こぶ病	ネビリュウ	アスパラガス	茎枯病	AFH-002 顆粒水和剤
カリフラワー	根こぶ病	オラクル顆粒水和剤	ホップ	べと病	レーバスフロアブル
ブロッコリー	花蕾腐敗病	マイコシールド・水和剤	てんさい	苗立枯病 (アファノマイセス菌)	ビシロックフロアブル
ブロッコリー	菌核病	アフエットフロアブル	てんさい	苗立枯病 (ビシウム菌)	ビシロックフロアブル
みずな	根こぶ病	オラクル顆粒水和剤	てんさい	褐斑病	BAF-1108 乳剤
みずな	根こぶ病	オラクル粉剤	てんさい	褐斑病	フジドー L フロアブル
タイサイ	白斑病	ベンレート水和剤	てんさい	葉腐病	BAF-1108 乳剤
いちご	炭疽病	ベンレート水和剤	てんさい	根腐病	バルサーフロアブル
ねぎ	黒斑病	NNF-1120 フロアブル	ばら	黒星病	NNF-0721 フロアブル 20
ねぎ	黒斑病	カンパネラ水和剤	シクラメン	萎凋病	SYJ-252 顆粒水和剤
ねぎ	白絹病	リゾレックス水和剤	ガーベラ	うどんこ病	クリーンサポート
たまねぎ	小菌核病	シグナム WDG	バーベナ	うどんこ病	クリーンサポート
たまねぎ	乾腐病	フロンサイド SC	ハボタン	黒腐病	バリダシン液剤 5
たまねぎ	乾腐病	トリフミン水和剤	いぬつけ	枝枯病	ベンレート水和剤
にら	白斑葉枯病	Z ボルドー			
にら	白斑葉枯病	アフエットフロアブル			

平成 25 年度依頼された薬剤数は 106 剤，試験数は 1,046 件であった。

表-6 平成 25 年度新農業実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤（病害防除：果樹・茶・芝）

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
なし	赤星病	BAF-1201 フロアブル	うめ	黒星病	デランフロアブル
なし	赤星病	BCF-121 フロアブル	いちじく	株枯病	トップジン M 水和剤
なし	赤星病	オーシャインフロアブル	りんご	すす点病・すす斑病	ALF-0611 顆粒水和剤
なし	うどんこ病	BAF-1201 フロアブル	りんご	すす点病・すす斑病	フルーツセイバー
なし	黒斑病	BAF-1201 フロアブル	りんご	すす点病・すす斑病	ラビライト水和剤
なし	黒星病	BAF-1201 フロアブル	りんご	褐斑病	ALF-0611 顆粒水和剤
なし	黒星病	ケンジャフロアブル	りんご	褐斑病	ラビライト水和剤
なし	輪紋病	BCF-121 フロアブル	りんご	褐斑病	ダイパワー水和剤
もも	黒星病	BAF-1201 フロアブル	りんご	黒星病	ALF-0611 顆粒水和剤
もも	黒星病	BCF-121 フロアブル	りんご	黒星病	BAF-1201 フロアブル
もも	黒星病	ネクスターフロアブル	りんご	炭疽病	ALF-0611 顆粒水和剤
もも	灰星病	BAF-1201 フロアブル	りんご	炭疽病	NNF-1120 フロアブル
もも	灰星病	BCF-121 フロアブル	りんご	炭疽病	オキシンドー水和剤 80
もも	灰星病	NNF-1120 フロアブル	りんご	炭疽病	ダイパワー水和剤
もも	灰星病	ピクシオ DF	りんご	斑点落葉病	ALF-0611 顆粒水和剤
もも	うどんこ病	オンリーワンフロアブル	りんご	斑点落葉病	BAF-1201 フロアブル
もも	うどんこ病	ナリア WDG	りんご	斑点落葉病	フルーツセイバー
もも	うどんこ病	ペンレート水和剤	りんご	斑点落葉病	ダイマジン
もも	炭疽病	ナリア WDG	りんご	輪紋病	ALF-0611 顆粒水和剤
もも	炭疽病	オンリーワンフロアブル	りんご	うどんこ病	BAF-1201 フロアブル
もも	せん孔細菌病	NF-172DF	りんご	うどんこ病	ラビライト水和剤
あんず	灰星病	BCF-121 フロアブル	りんご	黒点病	BAF-1201 フロアブル
すもも	灰星病	NNF-0721 フロアブル 15	りんご	赤星病	BAF-1201 フロアブル
すもも	灰星病	BCF-121 フロアブル	りんご	モニリア病	IC ボルドー-412・水和剤
すもも	灰星病	フルーツセイバー	りんご	腐らん病	IKF-003 WG
ぶどう	うどんこ病	BCF-121 フロアブル	おうとう	炭疽病	BAF-1201 フロアブル
ぶどう	うどんこ病	ネクスターフロアブル	おうとう	灰星病	MIF-1002 フロアブル
ぶどう	灰色かび病	デュアルサイド水和剤	おうとう	灰星病	ケンジャフロアブル
ぶどう	晩腐病	BCF-121 フロアブル	おうとう	灰星病	チオノックフロアブル
ぶどう	晩腐病	セイビアーフロアブル 20	おうとう	樹脂細菌病	IC ボルドー-66D・水和剤
ぶどう	晩腐病	チオノックフロアブル	かんきつ	貯蔵病害（緑かび病）	IKF-003 WG
かき	うどんこ病	S-2200 40SC	かんきつ	かいよう病	スターナ水和剤
かき	炭疽病	S-2200 40SC	かんきつ	かいよう病	フジドー L フロアブル
かき	すす点病	アミスター 10 フロアブル	かんきつ	かいよう病	ムッシュボルドー DF
かき	すす点病	トップジン M 水和剤	かんきつ	かいよう病	マスタピース水和剤
うめ	黒星病	BCF-121 フロアブル	かんきつ	そうか病	NNF-1120 フロアブル

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
かんきつ	灰色かび病	NNF-0721 フロアブル 15	芝	炭疽病	BES-0546 フロアブル
マンゴー	灰色かび病	ポリオキシシ AL 水溶剤	芝	炭疽病	プロテクトメート WDG
茶	炭疽病	ブライア水和剤	芝	葉腐病（ブラウンパッチ）	ALF-0614 フロアブル
茶	炭疽病	ジマンダイセン水和剤	芝	葉腐病（ブラウンパッチ）	BAF-1207 フロアブル
茶	網もち病	ナリア WDG	芝	葉腐病（ブラウンパッチ）	BES-0546 フロアブル
芝	カーブラリア葉枯病	ALF-0614 フロアブル	芝	葉腐病（ラーズパッチ）	ALF-1211 フロアブル
芝	ダラスポット病	ALF-0614 フロアブル	芝	葉腐病（ラーズパッチ）	BAF-1207 フロアブル
芝	ダラスポット病	BAF-1207 フロアブル	芝	葉腐病（ラーズパッチ）	DAF-491 乳剤
芝	炭疽病	BAF-1207 フロアブル	芝	葉腐病（ラーズパッチ）	クルセイダーフロアブル
芝	ピシウム病	ALF-0614 フロアブル	芝	疑似葉腐病（春はげ症）	SG-349 水和剤
芝	ピシウム病	クイントクト顆粒水和剤	芝	ドレクスレラ葉枯病	BAF-0803 フロアブル
芝	赤焼病	ALF-0614 フロアブル	芝	ドレクスレラ葉枯病	メダリオン水和剤
芝	赤焼病	クイントクト顆粒水和剤	芝	ベントグラスデッドスポット病	BAF-0803 フロアブル
芝	フェアリーリング病	ALF-0614 フロアブル	芝	ベントグラスデッドスポット病	ガイア顆粒水和剤
芝	フェアリーリング病	ALF-1211 フロアブル			
芝	フェアリーリング病	SG349 水和剤			
芝	炭疽病	BAF-0803 フロアブル			

平成 25 年度に依頼された試験は落葉果樹 43 薬剤 270 試験、寒冷地果樹 32 薬剤 188 試験、常緑果樹で 19 薬剤 71 試験であった。茶の分野では 7 薬剤 35 試験、芝草の分野では 30 薬剤 188 試験であった。

表-7 平成 25 年度新農薬実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤（病害防除：家庭園芸用）

作物名	病害虫名	薬剤名	有効成分
トマト	軟腐病	MK-0501 水和剤	乳酸菌 1×10^{10} cfu/g
きゅうり	うどんこ病	ゴッツ A	ペキロマイセス テヌイベス T1 株分生子 5×10^8 個/ml
はくさい	黒斑細菌病	ベジキーパー水和剤	シュウドモナス フルオレッセンズ 1×10^{10} cfu/g
はくさい	黒斑細菌病	マスタピース水和剤	シュウドモナス ロデシア HAI-0804 株 5.0×10^9 cfu/g
キャベツ	黒斑細菌病	マスタピース水和剤	シュウドモナス ロデシア HAI-0804 株 5.0×10^9 cfu/g
キャベツ	軟腐病	MK-0501 水和剤	乳酸菌 1×10^{10} cfu/g
キャベツ	菌核病	ミニタン WG	コニオチリウム ミニタンス CON/M/91-08 株胞子 5×10^8 cfu/g
ブロッコリー	黒斑細菌病	ベジキーパー水和剤	シュウドモナス フルオレッセンズ 1×10^{10} cfu/g
ブロッコリー	花蕾腐敗病	マスタピース水和剤	シュウドモナス ロデシア HAI-0804 株 5.0×10^9 cfu/g
しょうが	白星病	アグロケア水和剤	バチルス ズブチリスの HAI-0404 株の生芽胞 5×10^9 cfu/g
パセリ	うどんこ病	イキイキグリーン水和剤	パニエバチルス ポリミキサ BS-0105 の生芽胞 2×10^{10} cfu/g

平成 25 年度は 6 薬剤の依頼があり 72 試験が実施された。

表-8 平成 25 年度新農薬実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤 (病害防除: 生物農薬)

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
トマト	葉かび病	EGP-1 AL 剤	ガーベラ	うどんこ病	EGP-1 AL 剤
トマト	灰色かび病	サンヨール・トレボン液剤 AL	バーベナ	うどんこ病	EGP-1 AL 剤
なす	うどんこ病	EGP-1 AL 剤	バーベナ	うどんこ病	MHS-1201 スプレー
なす	うどんこ病	ベニカ X ファインスプレー	パチュニア	うどんこ病	MHS-1201 スプレー
きゅうり	べと病	サンヨール・トレボン液剤 AL	ビオラ	灰色かび病	ベニカ X ファインスプレー
きゅうり	うどんこ病	EGP-1 AL 剤	はなみずき	うどんこ病	EGP-1 AL 剤
ばら	うどんこ病	EGP-1 AL 剤	はなみずき	うどんこ病	ベニカ X ファインスプレー
ばら	黒星病	EGP-1 AL 剤	まさき	うどんこ病	EGP-1 AL 剤
ばら	黒星病	ESGAL-1 AL 剤	さるすべり	うどんこ病	EGP-1 AL 剤
ばら	黒星病	MHS-1201 スプレー	さるすべり	うどんこ病	ベニカ X ファインスプレー

平成 25 年度は 10 薬剤について 93 試験が実施された。

表-9 平成 25 年度新農薬実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤 (殺虫剤: イネ・ムギ)

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
稲	ウンカ類	BAC-1301 粒剤	稲	イナゴ類	BAC-1301 粒剤
稲	ウンカ類	IKI-220SC	稲	イナゴ類	MIM-1006 粒剤
稲	ウンカ類	MIE-1007 粒剤	稲	ニカメイチュウ	BAC-1301 粒剤
稲	ウンカ類	NNIF-1232 粒剤	稲	ニカメイチュウ	S-8378 粉剤 DL
稲	ウンカ類	嵐プリンススピノ箱粒剤 10	稲	ニカメイチュウ	ラブバリダダントツ H 粉剤 DL
稲	ウンカ類	エクシードフロアブル	稲	ニカメイチュウ	箱いり娘粒剤
稲	ウンカ類	ダブルカット K 粉剤 DL	稲	コブノメイガ	BAC-1301 粒剤
稲	ウンカ類	ダブルカットバリダ K 粉剤 DL	稲	コブノメイガ	Dr. オリゼフェルテラ粒剤
稲	ウンカ類	ノンブラストレバリダ SE	稲	コブノメイガ	KUI-1103 ゴル
稲	ウンカ類	ラブサイドダントツ H 粉剤 DL	稲	コブノメイガ	NNIF-1232 粒剤
稲	ウンカ類	ラブバリダダントツ H 粉剤 DL	稲	コブノメイガ	嵐プリンススピノ箱粒剤 10
稲	ウンカ類	ルーチンクアトロ箱粒剤	稲	コブノメイガ	ジャッジフェルテラ箱粒剤
稲	ウンカ類	箱いり娘粒剤	稲	コブノメイガ	ルーチンクアトロ箱粒剤
稲	ツマグロヨコバイ	エクシードフロアブル	稲	イネツトムシ	BAC-1301 粒剤
稲	ツマグロヨコバイ	ノンブラストレバリダ SE	稲	イネツトムシ	嵐プリンススピノ箱粒剤 6
稲	ツマグロヨコバイ	パディート箱粒剤	稲	イネツトムシ	チューンアップ顆粒水和剤
稲	ツマグロヨコバイ	ラブサイドダントツ H 粉剤 DL	稲	イネツトムシ	ラブサイドダントツ H 粉剤 DL
稲	ツマグロヨコバイ	箱いり娘粒剤	稲	イネツトムシ	ラブバリダダントツ H 粉剤 DL
稲	カメムシ類	エクシードフロアブル	稲	イネツトムシ	箱いり娘粒剤
稲	カメムシ類	ノンブラストレバリダ SE	稲	フタオビコヤガ	BAC-1301 粒剤
稲	カメムシ類	ラブサイドダントツ H 粉剤 DL	稲	フタオビコヤガ	ITM-121 箱粒剤
稲	カメムシ類	ラブバリダダントツ H 粉剤 DL	稲	フタオビコヤガ	MIM-1006 粒剤
稲	イネクロカメムシ	アドマイヤー CR 箱粒剤	稲	フタオビコヤガ	NNIF-1232 粒剤

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
稲	フタオビコヤガ	ガードナーフロアブル	稲	イネドロオイムシ	箱いり娘粒剤
稲	フタオビコヤガ	ヘッド顆粒水和剤	稲	イネミズゾウムシ	BAC-1301 粒剤
稲	フタオビコヤガ	ラブバリダダントツ H 粉剤 DL	稲	イネミズゾウムシ	ITM-121 箱粒剤
稲	フタオビコヤガ	ルーチンクアトロ箱粒剤	稲	イネミズゾウムシ	ME5382 粒剤
稲	フタオビコヤガ	箱いり娘粒剤	稲	イネミズゾウムシ	NNIF-1232 粒剤
稲	イネドロオイムシ	BAC-1301 粒剤	稲	イネミズゾウムシ	スタウトダントツ箱粒剤
稲	イネドロオイムシ	ITM-121 箱粒剤	稲	イネミズゾウムシ	バズ顆粒水和剤
稲	イネドロオイムシ	NNIF-1232 粒剤	稲	イネミズゾウムシ	ヘッド顆粒水和剤
稲	イネドロオイムシ	嵐プリンススピノ箱粒剤 6	稲	イネミズゾウムシ	スタウトダントツディアナ箱粒剤
稲	イネドロオイムシ	バズ顆粒水和剤			

平成 25 年度は稲・麦用に 61 剤、のべ 663 件の試験が受託された。全体としては箱粒剤の混合製剤が多かったが今年度は散布剤の依頼も多かった。対象としてはチョウ目害虫の比率が高かったがウンカ類の試験も増加した。

表-10 平成 25 年度新農薬実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤（殺虫剤：野菜・花き）

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
ばれいしょ	アブラムシ類	DAI-1101 25%顆粒水和剤	だいず	アブラムシ類	ウララ DF
ばれいしょ	アブラムシ類	アクトラ粒剤 5	だいず	アブラムシ類	ベネビア OD
ばれいしょ	アブラムシ類	ダントツ水溶剤	だいず	マメシクイガ	マナージトレボン粉剤 DL
ばれいしょ	アブラムシ類	ダントツ粒剤	だいず	ネキリムシ類	クルーザー MAXX
ばれいしょ	アブラムシ類	ベネビア OD	だいず	オオタバコガ	プレオフロアブル
ばれいしょ	ネコブセンチュウ	ネマキック粒剤	だいず	タネバエ	S-1191FL
かんしょ	ナカジロシタバ	アニキ乳剤	あずき	アブラムシ類	MTI-446 水溶剤（顆粒）
かんしょ	ナカジロシタバ	ベネビア OD	いんげん	タネバエ	クルーザー MAXX
かんしょ	ナカジロシタバ	ロムダンフロアブル	そらめ	アブラムシ類	ダントツ粒剤
かんしょ	ナカジロシタバ	ロムダン粉剤 DL	そらめ	アザミウマ類	ディアナ SC
かんしょ	コガネムシ類	アドマイヤー 1 粒剤	とうもろこし	アワノメイガ	アクセルフロアブル
かんしょ	コガネムシ類	プリンスベイト	未成熟	アワノメイガ	カスケード乳剤
かんしょ	ハリガネムシ類	オンコル粒剤 5	とうもろこし		
かんしょ	ヨツモンカメノコハムシ	アクセルフロアブル	とうもろこし	オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤
かんしょ	ヒョウタンゾウムシ類	ダントツ粒剤	そば	ハスモンヨトウ	フローバック DF
かんしょ	ネコブセンチュウ類	バイデート L 粒剤	てんさい	アブラムシ類	DAI-1101 25%顆粒水和剤
さといも	アブラムシ類	ダントツ水溶剤	てんさい	シロオビノメイガ	ディアナ SC
さといも	ハスモンヨトウ	ディアナ SC	こんにゃく	アブラムシ類	ダントツ粒剤
さといも	コガネムシ類	ダントツ粒剤	さとうきび	カンシャコバネナガカメムシ	オンコル粒剤 5
やまのいも	アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	さとうきび	カンシャコバネナガカメムシ	ダントツ粒剤
やまのいも	アブラムシ類	ダントツ水溶剤	さとうきび	セスジツチイナゴ	スミバッサ乳剤
やまのいも	アブラムシ類	マブリック EW	さとうきび	イネヨトウ	サムコルフロアブル 10
やまのいも	ハダニ類	ニッソラン水和剤	さとうきび	ケブカアカチャコガネ	ケブカ製剤
やまのいも	ネグサレセンチュウ	ネマキック粒剤	なす	アブラムシ類	ベストガード粒剤

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
なす	コナジラミ類	AKD-5192 フロアブル	すいか	オオタバコガ	アニキ乳剤
なす	アザミウマ類	ダントツ水溶剤	すいか	オオタバコガ	オリオン水和剤 40
なす	アザミウマ類	ブリロツ粒剤	すいか	オオタバコガ	ブレオフロアブル
なす	アザミウマ類	ベリマーク SC	すいか	ネコブセンチュウ	ネマキック液剤
なす	ネキリムシ類	ベリマーク SC	かぼちゃ	アブラムシ類	ゲットアウト WDG
なす	ハスモンヨトウ	IKI-3106 液剤 50	かぼちゃ	ウリハムシ	ダントツ水溶剤
なす	ハモグリバエ類	ダントツ水溶剤	まくわうり	アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤
なす	チャノホコリダニ	サンクリスタル乳剤	にがうり	アブラムシ類	コルト顆粒水和剤
トマト	アブラムシ類	ME5343 顆粒水和剤	にがうり	アブラムシ類	ダントツ水溶剤
トマト	アブラムシ類	ブリロツ粒剤	にがうり	ハスモンヨトウ	ブレオフロアブル
トマト	アブラムシ類	ベストガード粒剤	だいこん	コナガ	ANM-138 フロアブル
トマト	コナジラミ類	AKD-5192 フロアブル	だいこん	コナガ	ブリロツ粒剤
トマト	コナジラミ類	テルスタージェット	だいこん	コナガ	プレバソン粒剤
トマト	アザミウマ類	ブリロツ粒剤	だいこん	ハイマダラノメイガ	フローバック DF
トマト	オオタバコガ	IKI-3106 液剤 50	だいこん	ハイマダラノメイガ	ベネビア OD
トマト	ハモグリバエ類	アグリメック	だいこん	アオムシ	ブリロツ粒剤
トマト	ハモグリバエ類	プレバソンフロアブル 5	だいこん	アオムシ	プレバソン粒剤
トマト	ハモグリバエ類	ベリマーク SC	だいこん	カブラハバチ	アニキ乳剤
トマト	トマトサビダニ	サンクリスタル乳剤	だいこん	カブラハバチ	ハクサップ水和剤
トマト	ネコブセンチュウ	ネマキック液剤	だいこん	カブラハバチ	パダン SG 水溶剤
トマト	ネコブセンチュウ	キルバー液剤	だいこん	ハモグリバエ類	アフームエクセラ顆粒水和剤
ピーマン	アブラムシ類	ブリロツ粒剤	だいこん	ハモグリバエ類	ディアナ SC
ピーマン	タバココナジラミ類	ANM-138 フロアブル	だいこん	ハモグリバエ類	プレバソンフロアブル 5
ピーマン	コナジラミ類	ベストガード水溶剤	だいこん	ハモグリバエ類	ベネビア OD
ピーマン	コナジラミ類	ベストガード粒剤	かぶ	ハイマダラノメイガ	フェニックス顆粒水和剤
ピーマン	ハスモンヨトウ	プレバソンフロアブル 5	かぶ	アオムシ	アデオオン乳剤
きゅうり	アブラムシ類	ベリマーク SC	かぶ	ネコブセンチュウ類	IKI-1145 粒剤 1.5
きゅうり	コナジラミ類	ME5343 顆粒水和剤	はくさい	アブラムシ類	ジュリボフロアブル
きゅうり	コナジラミ類	ブリロツ粒剤	はくさい	アブラムシ類	ブリロツ粒剤
きゅうり	コナジラミ類	ベストガード粒剤	はくさい	コナガ	ジュリボフロアブル
きゅうり	コナジラミ類	ベリマーク SC	はくさい	ハイマダラノメイガ	ジュリボフロアブル
きゅうり	アザミウマ類	ブリロツ粒剤	はくさい	ハイマダラノメイガ	ベネビア OD
きゅうり	ウリハムシ	アデオオン乳剤	はくさい	ハイマダラノメイガ	ベリマーク SC
きゅうり	ウリハムシ	トレボン粉剤 DL	はくさい	アオムシ	IKI-3106 液剤 50
メロン	アザミウマ類	ベストガード粒剤	はくさい	アオムシ	トレボン粉剤 DL
メロン	ウリハムシ	ダントツ水溶剤	はくさい	ヨトウムシ	IKI-3106 液剤 50
すいか	アブラムシ類	ダントツ水溶剤	はくさい	ヨトウムシ	ジュリボフロアブル
すいか	アザミウマ類	ANM-138 フロアブル	はくさい	ハスモンヨトウ	IKI-3106 液剤 50
すいか	ミナミキイロアザミウマ	ブレオフロアブル	はくさい	オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
はくさい	キスジノミハムシ	オンコル粒剤 5	なばな	アブラムシ類	ベストガード粒剤
はくさい	カブラハバチ	ジュリボフロアブル	いちご	カキノヒメヨコバイ	ハチハチフロアブル
はくさい	カブラハバチ	ベリマーク SC	いちご	カキノヒメヨコバイ	モスピラン顆粒水溶剤
はくさい	ネコブセンチュウ	ネマキック粒剤	いちご	ネキリムシ類	フォース粒剤
キャベツ	アブラムシ類	ジュリボフロアブル	いちご	チビクロバネキノコバエ	ディアナ SC
キャベツ	アブラムシ類	ダントツ粒剤	いちご	ハダニ類	モベントフロアブル
キャベツ	アブラムシ類	ベストガード水溶剤	いちご	ネグサレセンチュウ	NK-1002・くん蒸剤
キャベツ	コオロギ	グリーンベイト	ねぎ	アザミウマ類	ANM-138 フロアブル
キャベツ	アザミウマ類	キックオフ顆粒水和剤	ねぎ	アザミウマ類	カスケード乳剤
キャベツ	アザミウマ類	ダントツ粒剤	ねぎ	アザミウマ類	ベストガード粒剤
キャベツ	コナガ	ジュリボフロアブル	ねぎ	ネギコガ	ディアナ SC
キャベツ	コナガ	ダントツ粒剤	ねぎ	ネダニ類	アブロードフロアブル
キャベツ	ハイマダラノメイガ	BASF プリンス粒剤	たまねぎ	アザミウマ類	ANM-138 フロアブル
キャベツ	ハイマダラノメイガ	IKI-3106 液剤 50	たまねぎ	アザミウマ類	モスピラン SL 液剤
キャベツ	ハイマダラノメイガ	ベネビア OD	たまねぎ	シロイチモジトウ	プレオフロアブル
キャベツ	ハイマダラノメイガ	マハラジャ乳剤	たまねぎ	ハスモンヨトウ	アニキ乳剤
キャベツ	アオムシ	IKI-3106 液剤 50	にら	アザミウマ類	ディアナ SC
キャベツ	アオムシ	ジュリボフロアブル	にら	アザミウマ類	ランネート 45DF
キャベツ	ネキリムシ類	ジュリボフロアブル	にら	ネダニ類	アブロードフロアブル
キャベツ	ネキリムシ類	プレバソソフロアブル 5	にんにく	アブラムシ類	アデオオン乳剤
キャベツ	ネキリムシ類	グリーンベイト	にんにく	アブラムシ類	ダントツ水溶剤
キャベツ	ウワバ類	ベネビア OD	にんにく	ネギコガ	モスピラン顆粒水溶剤
キャベツ	ヨトウムシ	ジュリボフロアブル	にんにく	イモグサレセンチュウ	バイデート L 粒剤
キャベツ	ハスモンヨトウ	ジュリボフロアブル	らっきょう	ネダニ	スミチオン乳剤
キャベツ	ハスモンヨトウ	ロムダンフロアブル	アスパラガス	コナジラミ類	アニキ乳剤
キャベツ	ダンゴムシ	グリーンベイト	アスパラガス	コナジラミ類	モベントフロアブル
キャベツ	ネグサレセンチュウ	ネマキック粒剤	アスパラガス	ツマグロアオカスミカメ	アデオオン乳剤
カリフラワー	ハイマダラノメイガ	フェニックス顆粒水和剤	アスパラガス	ツマグロアオカスミカメ	コルト顆粒水和剤
カリフラワー	ヨトウムシ	フェニックス顆粒水和剤	アスパラガス	ツマグロアオカスミカメ	モスピラン SL 液剤
ブロッコリー	アブラムシ類	ダントツ粒剤	アスパラガス	アザミウマ類	IKI-3106 液剤 50
ブロッコリー	コナガ	DKI-1045 粒剤	アスパラガス	アザミウマ類	ウララ DF
ブロッコリー	コナガ	IKI-3106 液剤 50	アスパラガス	アザミウマ類	コルト顆粒水和剤
ブロッコリー	ハイマダラノメイガ	ダントツ粒剤	アスパラガス	アザミウマ類	ベネビア OD
ブロッコリー	ハイマダラノメイガ	ダントツ粒剤	アスパラガス	アザミウマ類	モベントフロアブル
チンゲンサイ	ハイマダラノメイガ	フローバック DF	アスパラガス	ハスモンヨトウ	アクセルベイト
のぎわな	ハモグリバエ類	アニキ乳剤	アスパラガス	ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤
みずな	アブラムシ類	ベネビア OD	アスパラガス	ハスモンヨトウ	ベネビア OD
みぶな	カブラハバチ	モスピラン顆粒水溶剤	アスパラガス	オオタバコガ	ディアナ SC
なばな	アブラムシ類	ベストガード水溶剤	アスパラガス	オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
レタス	アブラムシ類	ウララ DF	くわい	アブラムシ類	ダントツ水溶剤
レタス	アブラムシ類	ダントツ水溶剤	くわい	アブラムシ類	ダントツ粒剤
レタス	ネキリムシ類	SYJ-250 粒剤	れんこん	ハスモンヨトウ	ロムダンフロアブル
レタス	ウワバ類	フェニックス顆粒水和剤	れんこん	スクミリンゴガイ	スクミノン
レタス	ヨトウムシ	フェニックス顆粒水和剤	とうき	アブラムシ類	モスビラン顆粒水溶剤
レタス	ヨトウムシ	ベネビア OD	とうき	キアゲハ	ロムダンフロアブル
レタス	ネグサレセンチュウ	ネマキック粒剤	花き類	アブラムシ類	ビフェントリンフロアブル
ごぼう	アブラムシ類	サイアノックス乳剤	花き類	ハダニ類	ビフェントリンフロアブル
ごぼう	アブラムシ類	ダントツ水溶剤	きく	アブラムシ類	ベストガード水溶剤
ごぼう	アブラムシ類	ダントツ粒剤	きく	アザミウマ類	アクセルキングフロアブル
しゅんぎく	ハスモンヨトウ	ディアナ SC	きく	アザミウマ類	ダントツ水溶剤
しゅんぎく	オオタバコガ	ディアナ SC	ばら	アブラムシ類	ウララくん煙剤
しゅんぎく	ハクサイダニ	アディオソ乳剤	ばら	アブラムシ類	ベストガード水溶剤
にんじん	ヨトウムシ	ゲットアウト WDG	ばら	オオタバコガ	アクセルキングフロアブル
にんじん	ヨトウムシ	ベネビア OD	ばら	オオタバコガ	フローバック DF
にんじん	ヨトウムシ	ロムダンフロアブル	ばら	コガネムシ類	ダントツ水溶剤
にんじん	ネコブセンチュウ類	IKI-1145 粒剤 1.5	カーネーション	アザミウマ類	ダントツ水溶剤
セルリー	アブラムシ類	MTI-446 粒剤 1	カーネーション	ハスモンヨトウ	プレオフロアブル
セルリー	ハスモンヨトウ	アニキ乳剤	カーネーション	ネコブセンチュウ	NK-1002・くん蒸剤
セルリー	ハスモンヨトウ	ディアナ SC	ケイトウ	ネコブセンチュウ	NK-1002・くん蒸剤
セルリー	ハスモンヨトウ	プレオフロアブル	つつじ類	ツツジグンバイ	アドマイヤー 1 粒剤
セルリー	ナモグリバエ	モスビラン顆粒水溶剤	樹木類	アブラムシ類	NI-31 粒剤
セルリー	ナモグリバエ	モスビラン粒剤	樹木類	カイガラムシ類	ラビサンスプレー
みつば	ハスモンヨトウ	プレオフロアブル	樹木類	ケムシ類	スピネアタック
ほうれんそう	ネコブセンチュウ	ネマキック粒剤	樹木類	ケムシ類	ロムダンフロアブル
オクラ	アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	さくら	ナシグンバイ	モスビラン顆粒水溶剤
オクラ	オオタバコガ	プレオフロアブル	やぶつばき	トビモンオオエダシャク	パダン SG 水溶剤
しそ	コナジラミ類	ベストガード水溶剤	つばき	チャドクガ	MTI-446 水溶剤 (顆粒)
しょうが	ネキリムシ類	フォース粒剤	ブラタナス	ブラタナスグンバイ	モスビラン顆粒水溶剤
しょうが	ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤	やなぎ	アメリカシロヒトリ	GF オルトランカプセル
しょうが	ハスモンヨトウ	プレオフロアブル			

平成 25 年度の依頼は 134 剤、のべ 1,962 件の試験が受託された。新剤が 3 剤登場したことに加え、既登録成分の新製剤・新使用方法などの開発が目立った。

食用のマイナー作物に対しての試験は、えんどうのアブラムシ類・ハモグリバエ類、そらまめのアザミウマ類・ハモグリバエ類、そばのハスモンヨトウ、まくわうりのアブラムシ類、にがうりのアブラムシ類・ハスモンヨトウ、のぎわなのコナガ・アオムシ・ハモグリバエ類、みずなのアブラムシ類・コナガ、みぶなのカブラハバチ、なばなのアブラムシ類・コナガ・アオムシ、にんにくのアブラムシ類・アザミウマ類・ネギコガ・ネキリムシ類・チューリップサビダニ・イモグサレセンチュウ、らっきょうのネダニ類、アスパラガスの各種害虫、みつばのハスモンヨトウ、オクラのアブラムシ類・オオタバコガ、くわいのアブラムシ類などが、また薬用植物としてとうきのアブラムシ類・キアゲハに対する試験が進んだ。

表-11 平成 25 年度新農薬実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤（殺虫剤：果樹・茶・芝）

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
なし	チュウゴクナシキジラミ	コルト顆粒水和剤	かき	ハダニ類	デュアルサイド水和剤
なし	チュウゴクナシキジラミ	ダントツ水溶剤	くり	アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤
なし	チュウゴクナシキジラミ	ベストガード水溶剤	くり	クリミガ	モスピラン顆粒水溶剤
なし	ハマキムシ類	IKI-3106 液剤 50	くり	モモノゴマダラノメイガ	ディアナ WDG
なし	ナシホソガ	モスピラン顆粒水溶剤	くり	モモノゴマダラノメイガ	モスピラン顆粒水溶剤
なし	ハダニ類	エコピタ液剤	りんご	シンクイムシ類	IKI-3106 液剤 50
なし	ハダニ類	テルスターフロアブル	りんご	ミノガ類	コテツフロアブル
なし	ハダニ類	トモノール S	りんご	ヒメボクトウ	サムコルフロアブル 10
もも	モモハモグリガ	IKI-3106 液剤 50	りんご	アメリカシロヒトリ	IKI-3106 液剤 50
もも	コガネムシ類成虫	モスピラン顆粒水溶剤	りんご	ハダニ類	トモノール S
ネクタリン	ケムシ類	IKI-3106 液剤 50	りんご	リングハダニ	ダニメツフロアブル
すもも	アブラムシ類	ダントツ水溶剤	おうとう	カイガラムシ類	トランスフォームフロアブル
すもも	アブラムシ類	トランスフォームフロアブル	おうとう	カメムシ類	IKI-3106 液剤 50
すもも	カイガラムシ類	トランスフォームフロアブル	おうとう	ハマキムシ類	IKI-3106 液剤 50
すもも	ケムシ類	IKI-3106 液剤 50	おうとう	ハマキムシ類	サムコルフロアブル 10
すもも	ケムシ類	サムコルフロアブル 10	おうとう	オウトウショウジョウバエ	IKI-3106 液剤 50
すもも	ハマキムシ類	サムコルフロアブル 10	おうとう	オウトウショウジョウバエ	アクリナトリン 6% SC
すもも	シンクイムシ類	IKI-3106 液剤 50	ブルーベリー	イラガ類	スカウトフロアブル
すもも	シンクイムシ類	全農スプラサイド水和剤	ブルーベリー	オウトウショウジョウバエ	ダントツ水溶剤
あんず	ケムシ類	イカズチ WDG	かんきつ	アブラムシ類	ベストガード水溶剤
あんず	ハマキムシ類	サムコルフロアブル 10	かんきつ	コナカイガラムシ類	ハーベストオイル
うめ	カイガラムシ類	トモノール S	かんきつ	ヤノネカイガラムシ	ダーズバン DF
うめ	コスカシバ	フェニックスフロアブル	かんきつ	コナジラミ類	ディアナ WDG
ぶどう	コナカイガラムシ類	ベストガード水溶剤	かんきつ	コナジラミ類	モスピラン SL 液剤
ぶどう	フタテンヒメヨコバイ	イカズチ WDG	かんきつ	チャノキイロアザミウマ	デュアルサイド水和剤
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	ベストガード水溶剤	かんきつ	アザミウマ類	ジメトエート乳剤
ぶどう	ケムシ類	IKI-3106 液剤 50	かんきつ	ハマキムシ類	エクシレル SE
ぶどう	ケムシ類	ロムダンフロアブル	かんきつ	アゲハ類	アニキ乳剤
ぶどう	ハダニ類	ポリオキシ AL 水溶剤	かんきつ	アゲハ類	モスピラン SL 液剤
かき	カイガラムシ類	トモノール S	かんきつ	ゴマダラカミキリ	モスピラン SL 液剤
かき	カイガラムシ類	ラビサンスプレー	かんきつ	ミカンバエ成虫	マラソン粉剤 3
かき	フジコナカイガラムシ	オルトラン水和剤	かんきつ	ミカンバエ	全農スプラサイド乳剤 40
かき	カメムシ類	アディオフロアブル	かんきつ	ミカンハダニ	NC-516 フロアブル
かき	アザミウマ類	アディオフロアブル	かんきつ	チャノホコリダニ	NC-516 フロアブル
かき	イラガ類	ロムダンフロアブル	かんきつ	ミカンサビダニ	ANM-138 フロアブル
かき	ハスモンヨトウ	フェニックスフロアブル	かんきつ	サビダニ類	NC-516 フロアブル

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
かんきつ	カタツムリ類	マイマイベレット・粒剤	茶	ミノガ類	スミチオン乳剤
かんきつ	アフリカマイマイ	スネック粒剤	茶	カンザワハダニ	NC-516 フロアブル
かんきつ	アフリカマイマイ	マイマイベレット・粒剤	茶	カンザワハダニ	サンクリスタル乳剤
キウイフルーツ	キクビスカシバ	スカシバコン L	茶	チャノホコリダニ	NC-516 フロアブル
マンゴー	チャノキイロアザミウマ	ALB-0663GR	茶	チャノナガサビダニ	NC-516 フロアブル
さんしょう	チャノキイロアザミウマ	ディアナ WDG	茶	チャノナガサビダニ	ダニトンフロアブル
茶	チャトゲコナジラミ	コルト顆粒水和剤	茶	チャノナガサビダニ	サンクリスタル乳剤
茶	チャトゲコナジラミ	ハーベストオイル	芝	チガヤシロオカイガラムシ	SYJ-231 顆粒水和剤
茶	ツマグロアオカスミカメ	カスケード乳剤	芝	ケラ	MBCI-121SC
茶	チャノキイロアザミウマ	ANM-138 フロアブル	芝	ケラ	ダイアジノン粒剤 10
茶	チャノコカクモンハマキ	アグリメック	芝	ケラ	トレボン MC
茶	チャノコカクモンハマキ	エクシレル SE	芝	ケラ	タフバリアフロアブル
茶	チャノコカクモンハマキ	エスマルク DF	芝	ケラ	リラーク DF
茶	チャハマキ	IKI-3106 液剤 50	芝	タマナヤガ	SYJ-231 顆粒水和剤
茶	チャハマキ	エクシレル SE	芝	スジキリヨトウ	カルホス乳剤
			芝	シバオサゾウムシ	ナイスイーグル SC

平成 25 年度の落葉果樹分野では 42 薬剤が依頼され、のべ 212 件の試験が受託された。寒冷地果樹分野では 21 剤が依頼、のべ 72 件が受託、常緑果樹分野では 33 薬剤が依頼、のべ 104 件が受託、茶分野では 27 薬剤が依頼、のべ 125 件が受託、芝草分野では 10 剤が依頼、のべ 42 件が受託された。

表-12 平成 25 年度新農薬実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された
主な薬剤（殺虫剤：生物農薬）

作物名	病害虫名	薬剤名	有効成分
野菜類	アブラムシ類	STS-01	ヒメカメノコテントウ成虫
ピーマン	アザミウマ類	ALE-1211	リモニカスカブリダニ
野菜類	アザミウマ類	ICB-007	アカメガシワクダアザミウマ
野菜類	ネコブセンチュウ	パストリア水和剤	パストリーアベネトランス
野菜類	ハダニ類	STS-02	ミヤコカブリダニ

平成 25 年度の生物農薬連絡試験では、10 薬剤が依頼され、のべ 30 件の試験が受託された。

本年度初めて申請に足る試験数が得られた生物種はリモニカスカブリダニが挙げられる。

表-13 平成 25 年度新農薬実用化試験で登録申請の有効例数が十分確保された主な薬剤（殺虫剤：家庭園芸）

作物名	病害虫名	薬剤名	作物名	病害虫名	薬剤名
ばれいしょ	テントウムシダマシ	ベジタメート AL	花き類	アブラムシ類	MHS-1201 スプレー
未成熟豆類	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	花き類	アブラムシ類	ETBAL AL 剤
未成熟 とうもろこし	アブラムシ類	ESGAL-1 AL 剤	花き類	アザミウマ類	EGP-1 AL 剤
なす	アブラムシ類	EGP-1 AL 剤	花き類	アザミウマ類	ベニカ X ファインスプレー
なす	コナジラミ類	MHS-1201 スプレー	花き類	ハモグリバエ類	ベニカ X ファインスプレー
なす	ハモグリバエ類	ベニカ X ファインスプレー	ばら	カイガラムシ類	TGA-73 (エアゾル)
なす	トマトハモグリバエ	EGP-1 AL 剤	花き類	ハスモンヨトウ	ベニカ X ファインスプレー
トマト	コナジラミ類	EGP-1 AL 剤	ばら	コガネムシ類成虫	ベニカ X ファインスプレー
トマト	コナジラミ類	ベニカ X ファインスプレー	ばら	クロケシツブチョッキリ	ベニカ X ファインスプレー
トマト	コナジラミ類	サンヨール・トレボン液剤 AL	ばら	チュウレンジハバチ	EGP-1 AL 剤
トマト	オオタバコガ	EGP-1 AL 剤	花き類	ハダニ類	ベニカ X ファインスプレー
トマト	ハモグリバエ類	ベニカ X ファインスプレー	つつじ類	ツツジゲンバイ	EGP-1 AL 剤
トマト	トマトハモグリバエ	EGP-1 AL 剤	つつじ類	ツツジゲンバイ	MHS-1201 スプレー
ピーマン	アブラムシ類	EGP-1 AL 剤	花き類	コナジラミ類	EGP-1 AL 剤
とうがらし類	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	花き類	コナジラミ類	ベニカ X ファインスプレー
きゅうり	アブラムシ類	EGP-1 AL 剤	樹木類	カイガラムシ類	TGA-73 (エアゾル)
きゅうり	アブラムシ類	MHS-1201 スプレー	樹木類	カイガラムシ類	ベニカ X ファインスプレー
すいか	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	樹木類	ケムシ類	EGP-1 AL 剤
かぼちゃ	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	樹木類	ケムシ類	MHS-1201 スプレー
かぶ	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	樹木類	ケムシ類	ベニカ X ファインスプレー
キャベツ	アブラムシ類	MHS-1201 スプレー	樹木類	カイガラムシ類	EGP-1 AL 剤
非結球アブラ ナ科葉菜類	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	樹木類	ケムシ類	E103 エアゾール
ねぎ	ネギアザミウマ	MHS-1201 スプレー	いちじく	カミキリムシ類	ベニカベジフルスプレー
にら	ネギアザミウマ	ベニカベジフルスプレー	りんご	ケムシ類	ベニカベジフルスプレー
非結球レタス	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	りんご	ハダニ類	ESGAL-1 AL 剤
みつば	アブラムシ類	ベニカベジフルスプレー	おうとう	カメムシ類	ベニカベジフルスプレー
花き類	アブラムシ類	EGP-1 AL 剤	温州みかん	アブラムシ類	ESGAL-1 AL 剤
			キウイフルーツ	カメムシ類	ベニカベジフルスプレー

平成 25 年度の家庭園芸分野では 10 薬剤が依頼され、のべ 274 件の試験が受託された。野菜・花き類対象が中心となった。